

連合「なんでも労働相談ダイヤル」 0120-154-052
2018年11月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,107件の相談が寄せられた。年代別では先月同様、40代、50代が全体の半数以上を占めた。
- 業種別については、「サービス業（他に分類されないもの）」（159件、21.3%）が2カ月連続で最も多く、前年同月と比べると40件以上多い相談が寄せられた。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（169件・15.3%）が9カ月連続で最も多かった。
- 具体的な相談では、「アルバイト先の労働環境などがあわず、すぐに退職したい。しかし、雇用契約書に『3カ月前の申し出、後任探し、求人広告費の負担』と書かれている。問題なく辞められるのか」「フリーランスでヘアメイクの仕事をしている。勤務先で工作中にアイロンでやけどをした。勤務先に労災申請を依頼したら、『あなたの働き方では労災は受けられない』と言われた」などが寄せられた。

		2018年			2017年		
集計対象期間		11月1日～11月30日			11月1日～11月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,107			929		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目		内容	件数	割合	内容	件数	割合
性別 (未報告除く)		男性	552	49.9%	男性	512	55.1%
		女性	555	50.1%	女性	417	44.9%
年代 (不明除く)		10代	11	1.3%	10代	7	1.0%
		20代	81	9.5%	20代	105	14.8%
		30代	148	17.4%	30代	132	18.6%
		40代	286	33.5%	40代	234	33.0%
		50代	206	24.2%	50代	142	20.0%
		60代	97	11.4%	60代	74	10.4%
		70代	24	2.8%	70代	15	2.1%
雇用形態 (不明除く)		正社員	476	46.4%	正社員	445	50.9%
		パート	198	19.3%	パート	161	18.4%
		アルバイト	81	7.9%	アルバイト	49	5.6%
		派遣社員	74	7.2%	派遣社員	65	7.4%
		契約社員	101	9.8%	契約社員	77	8.8%
		嘱託社員	16	1.6%	嘱託社員	18	2.1%
		臨時・非常勤職員	1	0.1%	臨時・非常勤職員	5	0.6%
		その他	79	7.7%	その他	54	6.2%
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	159	21.3%	医療・福祉	118	17.9%
	2位	製造業	113	15.1%	サービス業(他に分類されないもの)	114	17.3%
	2位	医療・福祉	113	15.1%	製造業	108	16.4%
	4位	卸売・小売業	96	12.9%	卸売・小売業	76	11.6%
	5位	運輸業	71	9.5%	運輸業	65	9.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	169	15.3%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	147	15.9%
	2位	雇用契約・就業規則	116	10.5%	解雇・退職強要・契約打	91	9.8%
	3位	退職金・退職手続	88	7.9%	退職金・退職手続	76	8.2%
	4位	解雇・退職強要・契約打切	80	7.2%	雇用契約・就業規則	71	7.7%
	5位	年次有給休暇	55	5.0%	年次有給休暇	54	5.9%
情報源・ルート (不明除く)		新聞・雑誌	37	3.8%	新聞・雑誌	30	4.0%
		ラジオ・テレビ	45	4.6%	ラジオ・テレビ	25	3.3%
		ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	140	14.4%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	130	17.2%
		ホームページ	500	51.3%	ホームページ	394	52.2%
		SNS(フェイスブック・ツイッター)	11	1.1%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	12	1.6%
		紹介(労基署等)	58	6.0%	紹介(労基署等)	32	4.2%
		その他	183	18.8%	その他	132	17.5%

【参考】2018年11月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 54件